

4月6日(火)・7日(水)は「ワールドオブチカルフェア(WOF)」新会場の浜松町で開催



国内外の眼鏡フレーム・サングラス・眼鏡機器ならびに眼鏡雑貨品など関連商材が一堂に集まる「2021年ワールドオブチカルフェア」(WOF)は、4月6日・7日の2日間、昨秋にオープンしたばかりの東京都立産業貿易センター浜松町館2階・3階展示室で開催される。主催は東京眼鏡卸協同組合。

受付は3階。最寄駅はJR浜松町駅(北口から徒歩5分)、ゆりかもめ竹芝駅(徒歩2分)、都営浅草大目駅(徒歩7分)と交通の便も最適。時間は9時30分～18時(最終日は17時)。

既に60社・93小間の出展が決定され、眼鏡フレーム・サングラス・検眼機器・光学器・レンズ加工器・眼鏡雑貨品(ケース・チェーン・クリナー・ルーペ類)など約1万2000点が出品される。

そのうち新規出展社が6社入っており、WOFへの期待の高さが窺える。また、特設コーナーとしては、新素材や優秀な加工技術などが見られる「福井コーナー」をはじめ、「眼鏡技術者国家資格推進機構PRコーナー」「眼鏡公正取引協議会PRコーナー」「日本眼鏡関連団体協議会SDGs PRコーナー」が設置される。

来場者と出展者の「安心」として、新しい展示会のあり方を探求した『新しいルール』を実践する「自らを守りながら、感染しない、感染させない行動」を徹底するとしている。

具体的には、①マスク着用及び検温測定の徹底。②すべての出入口に手指消毒液を設置。③常時扉を開放し、空調設備などによる換気に努める。④休憩室などの座席は十分な間隔を確保。⑤会場内での食事はしない。

来場者特典としては、会期中に10万円相当(10点)以上購入すると、買い上げ金額(点数)に応じた「JTB NICE GIFT」が進呈される。また早くに来場した人限定で食事券が配られる(隣接された飲食店街で利用可能)。

三井化学(東京都港区、橋本修社長)の高屈折率メガネレンズモノマーMR(TM)を使用したメガネレンズが、米国におけるメガネ販売の大手リテーラーであるコストコ社(Costco Wholesale Corporation、所在:米国ワシントン州、CEO:W. Craig Jelinek)に標準採用されること決定し、販売が開始された。

コストコ社はこれまで、米国市場でスタンダード材料となっているポリカーボネート製のメガネレンズを主に取り扱っていたが、2020年10月より同社のMR(TM)を使用したレンズへの切り替えを順次開始し、2021年3月より全面的に切り替えた。

コストコ社はMR(TM)の光学性能を高く評価し、同時に「高性能な優良ブランド商品をお客様に提供する」というコストコ社のコンセプトが、三井化学によるMR(TM)の「より軽く、より薄く、より洗練された性能」と合致し、採用に至った。

三井化学グループは、今回のコストコ社での標準採用をきっかけに、米国市場での人々の視界品質(QOV)の向上に向けて、ポリカーボネートからMR(TM)を使用したレンズへの切り替えを進め、さらなる販売拡大を図っていく。

*QOV(Quality of View)=視力の最適化や快適な見え方、目の健康管理、病気予防など目に関わる病気の質、満足度の尺度。

*MR(TM)は、チオウレタン系樹脂という他に類のない材料を採用することで、従来の樹脂にはなかった特性を実現。世界のトップブランドレンズの品質を裏付ける「もう一つレンズブランド」として高い評価を受け、世界のメガネレンズの多くに採用される。

三井化学(東京都港区、橋本修社長)の高屈折率メガネレンズモノマーMR(TM)を使用したメガネレンズが、米国におけるメガネ販売の大手リテーラーであるコストコ社(Costco Wholesale Corporation、所在:米国ワシントン州、CEO:W. Craig Jelinek)に標準採用されること決定し、販売が開始された。

コストコ社はこれまで、米国市場でスタンダード材料となっているポリカーボネート製のメガネレンズを主に取り扱っていたが、2020年10月より同社のMR(TM)を使用したレンズへの切り替えを順次開始し、2021年3月より全面的に切り替えた。

コストコ社はMR(TM)の光学性能を高く評価し、同時に「高性能な優良ブランド商品をお客様に提供する」というコストコ社のコンセプトが、三井化学によるMR(TM)の「より軽く、より薄く、より洗練された性能」と合致し、採用に至った。

三井化学グループは、今回のコストコ社での標準採用をきっかけに、米国市場での人々の視界品質(QOV)の向上に向けて、ポリカーボネートからMR(TM)を使用したレンズへの切り替えを進め、さらなる販売拡大を図っていく。

*QOV(Quality of View)=視力の最適化や快適な見え方、目の健康管理、病気予防など目に関わる病気の質、満足度の尺度。

*MR(TM)は、チオウレタン系樹脂という他に類のない材料を採用することで、従来の樹脂にはなかった特性を実現。世界のトップブランドレンズの品質を裏付ける「もう一つレンズブランド」として高い評価を受け、世界のメガネレンズの多くに採用される。

三井化学(東京都港区、橋本修社長)の高屈折率メガネレンズモノマーMR(TM)を使用したメガネレンズが、米国におけるメガネ販売の大手リテーラーであるコストコ社(Costco Wholesale Corporation、所在:米国ワシントン州、CEO:W. Craig Jelinek)に標準採用されること決定し、販売が開始された。

コストコ社はこれまで、米国市場でスタンダード材料となっているポリカーボネート製のメガネレンズを主に取り扱っていたが、2020年10月より同社のMR(TM)を使用したレンズへの切り替えを順次開始し、2021年3月より全面的に切り替えた。

コストコ社はMR(TM)の光学性能を高く評価し、同時に「高性能な優良ブランド商品をお客様に提供する」というコストコ社のコンセプトが、三井化学によるMR(TM)の「より軽く、より薄く、より洗練された性能」と合致し、採用に至った。

三井化学グループは、今回のコストコ社での標準採用をきっかけに、米国市場での人々の視界品質(QOV)の向上に向けて、ポリカーボネートからMR(TM)を使用したレンズへの切り替えを進め、さらなる販売拡大を図っていく。

*QOV(Quality of View)=視力の最適化や快適な見え方、目の健康管理、病気予防など目に関わる病気の質、満足度の尺度。

*MR(TM)は、チオウレタン系樹脂という他に類のない材料を採用することで、従来の樹脂にはなかった特性を実現。世界のトップブランドレンズの品質を裏付ける「もう一つレンズブランド」として高い評価を受け、世界のメガネレンズの多くに採用される。

伊勢丹新宿店でカウンター広げショーメが幅広いコレクション展開

「ショーメ」は、3月31日～6月1日の期間限定で伊勢丹新宿店1階のカウンターを広く展開し、エンゲージメントやマリッジリングだけでなく、ネックレス、ピアス、ウォッチなどファッションアイテムも幅広いバリエーションを揃え、人気の高い「トルサード」コレクションや「リアン」コレクションなど、充実したラインナップからお気に入りの1点を見つけられる。また、試着や購入の記念に、手もとを美しく演出するフラワーフォトボックスも設置している。

家庭用永久磁石磁気治療器
ULTRA Neo
PAT Japan-USA China EPIC

金具のないネックレス
簡単に着脱できるマグネット式にして、留め金を無くしました。多彩なカラーと素材展開で、どんなスタイルにも対応できます。

http://www.sunchalaine.com

株式会社 サン・シャレーヌ
〒110-0005 東京都台東区上野5-16-16 天美ビル3階
TEL:03-3836-5800 FAX:03-3836-5850
E-mail:info@sunchalaine.com

ULTRA Neo®は当社の登録商標。商品は当社の特許製品。模倣行為は違法であり、禁止。

「ショーメ」は、3月31日～6月1日の期間限定で伊勢丹新宿店1階のカウンターを広く展開し、エンゲージメントやマリッジリングだけでなく、ネックレス、ピアス、ウォッチなどファッションアイテムも幅広いバリエーションを揃え、人気の高い「トルサード」コレクションや「リアン」コレクションなど、充実したラインナップからお気に入りの1点を見つけられる。また、試着や購入の記念に、手もとを美しく演出するフラワーフォトボックスも設置している。



7月17・18日、鯖江で「めがねフェス2021」開催決定 メガネ好きが全国から集まるめがねの感謝祭

一般社団法人福井県眼鏡協会は、「めがねフェス2021」を7月17日(土)・18日(日)の2日間に、めがねミュージアム、ならびに鯖江市文化センターで開催することを発表。開催に伴い、第4回「めがね、ありがとう作文」の募集を開始する。

めがねフェスは「めがねよ、ありがとう」を合言葉に、全国からめがね好きが集まるめがねの感謝祭。めがね供養からはじまり、産地の最新のめがねが並ぶPOP UP GALLERYや、めがねステージ、めがねワークショップ、めがねグルメ、めがねグッズ販売など、めがねづくしのイベント。

2021年のめがねフェスのコンセプトは「めがねに、会いたい。」。会いたい人も、会えない人も、めがねを通してつながることのできる、新しいフェスを目指す。

「めがねよ、ありがとう作文」は、めがねにまつわる思い出や、供養するめがねへの感謝の言葉などを集める。最優秀賞には5万円の金券を進呈。めがねフェスのステージでも紹介する。また審査には、めがねフェス実行委員会に加え、福井県内の個人書店を審査員に迎え、書店によって選出する「めがねのまちの本屋賞」を設ける。さらに、読者によるオンライン投票も行う。

華道家とヴァン クリーフ 4月22日～5月9日にエキシビション LIGHT OF FLOWERS

華道家 片桐功敦(かたごりあつと)氏が、ヴァンクリーフ&アーペルのジュエリーにインスピレーションを受けて創り出す、花々で彩られた魅惑溢れる世界、「LIGHT OF FLOWERS ハナの光」が期間限定のエキシビションとして、4月22日～5月9日まで、代官山T-SITE GARDEN GALLERYにて開催される。

エキシビションではメゾンの繊細で可憐なジュエリーの花々が日本の情趣と溶け合い、新たに詩的な姿を現す。華やかで気品あふれるシャクヤク、爽やかな満開の花を映かせるローズドノエル、そよかぜに揺れるコスモスなど、ゴールドやダイヤモンドなどを用いた「花」の一瞬をとらえたジュエリーと化す。水辺にたたずみ、その儚くも美しい人生を謳歌しているかのように生命力に満ち溢れた小さな花々と重なり合い、ノールな光の空間を生み出す。

メゾンのジュエリーは、柔らかな花びらの感触や花が表現するふとした一瞬の表情を捉えるなど、デザイン性を追求するだけでなく、花の細部を丁寧に観察していることへの証である、と片桐氏は語るとともに、「自然の世界に何気なく存在する小さい花、そのささやかな存在に焦点をあて、永遠のものへと昇華しているメゾンのジュエリーやそれを作るマンドール(メゾン専属の職人)の花への敬意に共感を覚えました。自然への尊敬の理念を共有しているメゾンとの対話を通して今回のエキシビションを作り上げていくことを楽しみにしています」と話している。

小売の十字路口

キャッシュレスペーパーレスの時代風景

怒涛の如くというかキャッシュレス、ペーパーレスの生活様式がどんどん進んでいる。「おさいふ携帯」などはもう当たり前。おさいふの発行元がサービスを競うからますますキャッシュレスは浸透していく。現金支払いが一番率が悪いのである。JRの改札を見ていると切符を買っている人がいるだろうかと思われるほどカードタッチで人は流れていく。

ペーパーレスもそうだ。お互いのやり取りが電子メールで処理されるだけでなくWEB上にアクセスして事を済ませようとする流れが加速している。昨年の

「佐藤英昭弁護士による『特許の哲学』 其の58」

無形資産を一括担保に融資実施

金融庁では、中小企業が持つ知的財産権・独自技術・ノウハウ等の無形資産を含む「事業全体の付加価値」を一括担保にできる新たな融資の仕組みを構築する。

これまでも特許権などの無形資産に個別に担保権を設定することはできたが、価値判断が難しい等の問題で浸透しておらず、現状では「不動産」等に偏った融資がされている。将来性がある企業であっても担保として差し入れる不動産

がないと、コロナ禍で一時的に業績が悪化した場合事業の継続が困難になる恐れがある。

この新たな融資の仕組みにより、コロナ禍の影響を受けた中小企業に対して資金供給の手段を広げる狙いもある。

金融機関にとっても「事業全体の付加価値」を担保にできれば、融資先を再生させることが可能となり、自らの利益となるだけでなく、不動産を保有していても強力な特許権・ノウハウ等を保有する中小企業の実業発展につながることを期待される。

(特許業務法人共生国際特許事務所所長)

若年層のアートへの関心の高さ背景に「ファーストアート」を提案



若年層のアートに対する関心の高まりを背景に、伊勢丹が「ISETAN 3D ART PROJECT」を始動。3月29日から伊勢丹新宿店本館2階で注目アーティストとコラボした第1弾の作品を紹介するなど、アートを自宅で鑑賞するきっかけ作りを行っている。

同プロジェクトは、原画をはじめ、作品を入手することが困難なアーティストの意匠を

3D化、気軽に持ち帰る事のできる「ファーストアート」として提案するもの。

コンテンツラリーアートに高い熱量で関心を持ちつつも作品の購入経験がない層に向けて、国内外のアーティストとコラボレーションしたアートフィギュアを通して、アートを自宅で鑑賞するきっかけ作りを目的としている。企画から製作過程まで三越伊勢丹がアーティストをフォローし、立体作品の具現化に協力していく。

第一弾は匿名をテーマに日本で活躍するアーティスト AUTO MOAIとコラボレーションし、本館2階のイセタンザ・スペースにおいて展覧会形式で作品を4月13日まで紹介している。

今回はシグネチャーのモチーフを3D化したアートフィギュアに加え、FRP立体作品や油彩、ドローイングなど、一挙にAUTO MOAIの作品を鑑賞できる機会となっている。

を感じている人たちが多くではないか。スマホは確かに高齢者にも普及したが、持っているということを使いこなせることは別物である。行列の流れの中で処理を誤ると、無言のプレッシャーが背中にくっつくかかってくる。焦るとさらに悪く転んで何が何だか分からなくなる。ログインIDにパスワード、失念するとWEBは開かずお手上げ状態になる。間違えないようにとパスワードを使いまわせば盗用のリスクが発生する。

「デジタル強者」と「デジタル弱者」の格差は拡大している。が怒涛の如く書き進んでいる。格差など一顧もせずどんどんと「レス、レス」は拡大している。追いつくことができない人間はいわば切り捨てられる様相である。誰もが叫んでいる「世界よしばらく止まれ」。

このペーパーレス、キャッシュレスをつなぐものは何か、「レス、レス」の根底には何かがあるか。「スピード」である。ビジネス、生活の効率や便利さではない。それは派生的なものだ。一瞬のうちに情報が例えば日本からロシアの片田舎に、アマゾン奥の奥地に、アフリカの砂漠に届いてしまう超高速情報社会が生み出した必然の速さである。誰もがこの速

さに歩調を合わせていくことを容赦なく強いられる。だから「レス、レス」は必然なのだ。「のんびり行こう」という「情緒性」は個人にはとまかくとして企業に関する限り怠慢以外の何物でもない。経営の中に「速度」を組み入れることが生き残りの必須条件なのだ。

意思決定の速さであったり、資金調達、商品仕入れの速さであったり、商品回転率の速さであったり、具体的には部署部署によって違うにせよ、会社の隅々まで速度が意識されていないければ、この大きな渦の中で停滞と衰退に見舞われることは自明の理である。

われらの業界はどうか。ジュエリー業界は十年一日のごとく変化に乏しく、時計業界も新製品こそ月々発売されているものの、追ってくるような速度感はない。メーカー寡占の中であぐらかかっているのではないかと腹立たしいこともある。「レス、レス」の持つ意味に無関心なのか、それともその解釈を間違えているのか。いずれにせよ時代の速度に追いつけなければ成長は見込めないのである。

貧骨
cosmoloop.22k@nifty.com

140th Anniversary SEIKO

SEIKO

SINCE 1881

本物は手から生まれる
The artistry of Japanese craftsmanship
PRESAGE

SARX077 110,000円(税込) (税抜 100,000円) メーカー希望小売価格 自動巻 www.seikowatches.com ※セイコーグローバルブランドコアショップのみのお取り扱いです。

セイコーウォッチ株式会社